

## あかしや（朱四舎）教育

学校教育目標

愛する心を育み，生きる力を育てる

～協働して問題を解決する子どもの育成～

## ＜設定の理由＞

子どもたちを取り巻く環境は日々急速に変化している。いじめや虐待など児童に関する人権問題，性同一性障害や性的指向・性自認にかかる子どもへの対応，ヘイトスピーチなど特定の者を排除するような言動，インターネットやSNS上での人権問題など，新たな人権問題が生じてきている。また，新型コロナウイルス感染・拡大による人権問題にも直面している。一方，豪雨・猛暑・大規模地震など自然災害や環境に関する問題は多様化，肥大化，グローバル化している。環境問題が地球規模の問題になったこと，世界の社会や政治・経済のシステムと複雑に絡む問題となったことから，多角的な視野の中で，環境問題を自分の問題として考え，持続可能な社会の担い手を育てるための環境教育の重要性が叫ばれている。これらの問題を改善・解決の方向に向ける上では人を愛する心，自然を愛する心を育てることが重要になってくる。そのため，本校では愛する心（人を大切に作る心，自然を大切に作る心）を育むことを目標に，人権教育と環境教育とを大きな柱にした「あかしや教育」の充実に取り組んでいる。

また，GIGA スクール構想の実現に向け，全ての児童に1台の端末が配備されるなど指導の在り方も大きな過渡期に差し掛かっている。私たち公教育に携わる者として，「個別最適な学び」の実現に向け，一人一人の子どもを徹底的に大切に作る教育を追究することが求められている。子どもたちがこれから生きていく「Society ソサエティ 5.0」と言われる新たな未来社会では人工知能（AI）があらゆる分野で応用され，大半の人間の仕事が「AI」に奪われていくとも予想されている。そんな未来社会をたくましく生き抜いていくためには，端末を活用しながら変化に柔軟に対応し，互いに知恵を出し合い，問題を解決する力が必要となってくる。

本校の子どもの実態を見てみると，素直で，学校のきまりや約束を守り，落ち着いて学校生活を過ごしているが，しっかりと自分の考えが言えなかったり，物事に対して受け身の姿が見られたり，将来への夢や希望などが持ちにくかったりする傾向が見られる。そのため，協働的に問題を解決する学習の中で，相手の考えを尊重し，相手を意識した話し合いを行い（合意形成），物事を多面的，総合的，批判的に考える力を育てていきたい。また，学んだことを社会で実践する力をつけて，その力をしっかりと自分の夢や希望につなげる将来展望につなげたい。

学校教育目標を達成させるためには，学校と家庭，さらに地域との連携が重要になってくる。社会に開かれた教育課程（カリキュラム）をマネジメントするためにも，朱雀大路コミュニティ（学校運営協議会）を中心に，「チームあかしや」として学校の教育活動全体に効果的なつながりをつくっていききたい。そうすることが，「あかしや教育」をさらに進化させるとことになると考えている。

## めざす子ども像

あ  
か  
し  
や

あいさつをする子

【自らあいさつができる子】

かんがえる子

【あらゆる角度から，総合的に深く考える子】

じぶんから行動する子

【課題解決に向けて主体的に活動する子】

やさしい子

【人も自然も大切にできる子】

# 愛する心を育み生きる力を育てる

～協働的に問題を解決する子どもの育成～

## めざす子ども像

あ	あいさつをする子	【自らあいさつができる子】
か	かんがえる子	【あらゆる角度から、総合的に深く考える子】
し	じぶんから行動する子	【課題解決に向けて主体的に活動する子】
や	やさしい子	【人も自然も大切にできる子】

## 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向かうESD

未来に向けて持続可能な社会づくりを担う子を育む人権・環境教育

～教科のつながり、地域・社会とのつながりを生かし、個別最適で主体的・対話的で深い学びを目指す～

保護者

学 校

地 域

**朱雀大路コミュニティ（社会に開かれた教育課程）**  
みんなから愛され みんなが誇れる学校  
人と環境にやさしい街 朱四学区

### 学力向上

○あかしやモデル ○協力指導「チームあかしや」○主体的・対話的で深い学び  
○プログラミング教育 ○実践的英語力の育成 ○授業力向上 ○基礎学力の向上  
○家庭学習の充実 ○あかしや環境（エネルギー）プログラム ○ESD カレンダー  
○エコフォーラム ○課外学習の充実 ○パワーアップ学習会 ○言語活動の充実  
OGIIGA スクール構想

### 人権意識向上

○人権学習（憲法・いじめ・障がい者・性や命・同和問題・男女平等・外国人等）  
○探究的な人権学習 ○しなやかな道徳教育の充実 ○人権フォーラム  
○インクルーシブ教育 ○かがやき事業【伝統（茶道体験）・芸術・自然】

### 生活向上

○いじめアンケート→トークフル週間 ○クラスマネージメントシートの活用  
○みんなの合言葉 ○自己指導能力の育成 ○児童会活動の充実 ○ケース会議  
○見守り隊 ○基本的生活習慣の確立 ○家庭との連携 ○キャリア教育 ○食育  
○体育健康教育 ○防災・安全教育

グリーンカーテン  
グリーンアッププロジェクト  
ごみ0の取組  
朝のあいさつ運動  
地域行事への協力・協賛  
例 交通安全教室  
大人のマナーアップ検定  
ふれあい祭り 区民運動

### よんきゅう絆プロジェクト小中一貫教育目標 「将来を拓き しなやかに生きる子どもの育成」

めざす子ども像 1 人を大切にする 2 あいさつをする  
3 進んで学習する 4 自分の考えを表現する  
5 からだを大切にする 6 地域を愛する

学力向上 生活向上 教職員連携 英語教育  
例 理科教育連携 ふれあいコンサート  
部活動体験 ふれあい体験 in 中学校  
教科としての英語 公開研究授業

学校関係者評価の活用  
昔遊び・読み聞かせ  
絵本作り・万華鏡づくり  
茶道体験・エコクッキング  
米作り・ホテルの飼育観察  
グリーンカーテン  
エコレンジャー ごみ0  
グリーンアッププロジェクト  
図書館運営・読書週間取組  
交通巡視員・パトロール  
大人のマナーアップ検定  
自転車点検・交通教室